



東海大学

情報理工学部

人間と情報と機械の融合

- ・メディアコンテンツ
- ・メディアコミュニケーション

Media

情報メディア学科

- ・知能ロボティクス
- ・コンピュータ工学

Technology

コンピュータ応用工学科

Science

情報科学科

- ・AI・計算科学・数理科学
- ・情報計測・可視化

キーワード:「人間」×「情報」

大学院修士課程

未来を拓く、人間と情報の共創

人間
共創
情報

情報理工学専攻

「人間・情報共創」を軸としたカリキュラム構成

修士論文研究完成

ゼミナール科目

「情報理工学研究ゼミナール」

専門科目

情報サイエンス領域
人と情報をつなぐ

情報テクノロジー領域
人と機械・システムを情報でつなぐ

情報メディア領域
人と環境・社会・生活を情報でつなぐ

1年次必修科目

「情報理工学研究概論」により人間・情報共創社会を担えるようになるための考え方を身につける

工学研究科共通科目

研究者・技術者として必要となる英語表現力及び工学倫理の修得と視野を広げるために工学研究科の他専攻の科目を履修

【社会のニーズ・課題】「情報人材79万人不足」だけではない

生成型AIの著しい発展に象徴されるように現代は膨大な情報が生成され、それにより人間や社会が大きく影響される。これからの「人間」と「情報」の関係においては、人間が情報を創り使うと共に、情報によって人間の生き方までもが創られてゆくという「共創」が主題となる。この状況に対応できる情報人材が求められている

【研究科等の体制強化の概要・コンセプト・特徴】「人間と情報の共創」

R8年度、情報理工学部を基礎とする専攻として、大学院工学研究科に情報理工学専攻を設置。「人間と情報の共創」をコンセプトとして、人間・情報共創社会を担う高度情報人材を育成

【教育内容・育成する人材像】人間・情報共創」を軸としたカリキュラム

「情報理工学研究概論」により、人間・情報共創社会を担うための考え方を身につけた上で、専門科目の各領域(情報サイエンス領域、情報テクノロジー領域、情報メディア領域)において高度な専門知識・技能を修得する。それらを基に「情報理工学研究ゼミナール」で修士論文研究を行い、人間・情報共創社会を担うことのできる高度情報人材を育成